

この度、新学術領域

「量子クラスターで読み解く物質の階層構造」(領域代表：中村隆司)

(<http://be.nucl.ap.titech.ac.jp/cluster/index.html>)

が発足し、

理論班(D01)「第一原理計算から明らかにする階層構造の発現機構」(計画研究代表：肥山詠美子)

および

C02 班「物質の階層変化および状態変化に伴う普遍的物理」(計画研究代表：堀越宗一)

において、下記の任期制研究員を募集いたします。皆様の応募をお待ちしております。

計画研究班一同

D01 班：保坂淳 (阪大 RCNP)、土井琢身 (理研)、Pascal Naidon (理研)、

延与佳子 (京大)、金賢得 (京大)、肥山詠美子 (九大/理研)

C02 班：堀越宗一 (東大)、飯田圭 (高知大)、大橋洋士 (慶大)

【募集職種、募集人数及び職務内容】

職 種：任期制研究員

任期及び人数：D01 班：2名、C02 班：1名

平成31年4月以降単年度更新、最長平成33年3月31日まで更新可能

職務内容：本新学術領域の理論的研究を積極的に遂行する。

詳細は、<http://be.nucl.ap.titech.ac.jp/cluster/index.html>

理論班 (D01)は、第一原理計算を介して、原子分子、原子核、ハドロン物理におけるクラスターの形成メカニズム、物理的普遍性を暴くことを目指している。

以下が、研究メンバーと研究内容である。

格子 QCD によるハドロン間相互作用の統一的理解：土井琢身 (理研)

ハドロンの構造と反応生成の研究：保坂淳 (阪大 RCNP)

原子核のクラスター形成メカニズムの研究：延与佳子 (京大)

第一原理分子動力学法による原子・分子凝縮系ダイナミクスの研究：金賢得 (京大)

冷却原子によるエフィモフ状態の研究：Naidon Pascal (理研)

第一原理計算による原子・分子、原子核・ハドロン物理の包括的研究：

肥山詠美子（九大/理研）

C02 班は、冷却原子量子シミュレーターを用いて量子多体問題へアプローチする研究計画であり、相関量子系に属するクォーク物質、ハドロン物質、原子・分子、電子系等の根底にある基礎物理の理解を進めるため、冷却フェルミ原子系の高精度観測装置をベースに新しい実験と解析の技術を導入し、物質の階層変化および状態変化に伴う普遍的物理を熱力学的な見地と流体力学的な見地で探求する。このような目標のもと、研究分担者（飯田）と協力し、冷却原子実験に関心を持ちつつ、広い意味での核物質の理論研究に従事して頂く。

【応募資格】

博士号取得者、又は着任までに博士の学位取得が確実な者。

【勤務地】

D01 班については、理化学研究所、大阪大学、京都大学のいずれか。

C02 班については、高知大学理工学部。

【待遇】

単年度契約の任期制職員

給与は、経験、能力、実績に応じた年俸制で、社会保険の適用有り。

休日は、土日、祝日、年末年始（12/29-1/3）。

【応募方法及び締切日】

[提出書類]

- (1) 履歴書（写真付き）
- (2) 研究業績リスト
- (3) これまでの研究概要及び今後の研究計画（A4で2,3枚程度）
- (4) 主要な論文のコピー（3編以内）
- (5) 照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先
- (6) 勤務希望場所を第3希望まで書くこと。ただし、必ずしも希望通りになるとは限らない。
- (7) 4月1日に着任できない場合、着任可能時期を明記のこと

[締切日] 平成30年12月21日（金）必着

[個人情報の取り扱いについて]

応募書類は、採用審査の用途に限り使用する。これらの個人情報は
正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ない。

【着任時期】

平成31年4月1日以降のなるべく早い時期

【問合せ先・書類送付先】

D01 班応募者は

九州大学理学研究院

肥山詠美子

電話 092-802-4044

Email hiyama@phys.kyushu-u.ac.jp

C02 班応募者は

高知大学工学部

飯田 圭

電話 088-844-8282

Email keiida@riken.jp

書類は一括して、zip ファイルで上記のメールアドレス（D01 班、C02 班
双方に応募する者は、上記両アドレス）に送ること。

その後、受理メールが配信されるので、受理したことを確認のこと。

応募書類は原則として返却しない。

また、必要に応じて面接を行うことがある。